

新規就農者紹介

都内小学校で非常勤講師として活躍する傍ら、農業にも挑戦しようと、今年4月から新たに川口市新井宿の農地約10aを借り受け耕作を開始した 高橋 香さんは川口市農地バンク制度を利用して新規就農されました。

たか はし かおり
高橋 香さん

川口市農地バンク制度を利用して新規就農



instagram

新規就農のきっかけ

始まりは家庭菜園からです。子どもが生まれてから食育という観点で家で作り始めたのですが、玉ネギやニンジンといった身近な野菜でもいろいろな品種があることに驚きと楽しさを感じ、食べたことのない野菜が食べたくなってそれなら自分で育てようと思ったのがきっかけです。そのうちだんだんとあれも育てたいこれも育てたいと思うようになり、もっと広い農地で農業をしてみたくなりました。

農業をはじめてみて

虫が嫌いな人は向いてないかな（笑）と思いますが、私はもともとアウトドアが好きなのもあり、農業を通じて自然に触れることはリフレッシュできてとても楽しいです。ただし、夏暑いですね！！夏を乗り切るのが大変です。早朝など気温が高くなる前に作業が出来れば良いのですが、子どもを学校に送り出してからではないと圃場に来れないので、暑さは厳しいものがありますし、日焼け対策も大変です！が、一番大変なのは水です。水道が無いので今は水を運んでいます、雨水を溜めるなど負担を軽減する方法を考えています。また、できた作物を洗うことができないので、なるべく洗わないで済むような野菜を考えています。

川口市を選んだ理由

自宅のある足立区でも農地を探したのですが全く無い状況でした。その際に見沼田んぼ就農予備校を教えてもらい現在も通っていますが、距離が少し遠いなど感じていたので川口市に相談に行った所、タイミングが良かったのか借りることが出来ました。圃場に通いやすく、地主さんには農機具を貸していただくなど優しく親切にもらっており、川口市を選択して良かったと思います。今後は売り先など販路の心配はありますが不満は全くありません。



将来の夢・目標

今回お借りした農地もだんだん耕作する場所が無くなってきたので、もし他にも借りられる農地があったら借りてみたいとだんだん欲が出てきています（笑）

現在販路はありませんが、安定的に供給できるようになったらどこかで販売していきたいと考えています。

また、露地野菜だけでなく果樹もやってみたいと思っていますが、果樹だと植え付けて時間がかかるため、ゆくゆくはもう少し大きな農地を所有したいなとも思います。子ども達が収穫体験をできるような農業ができたら良いなと思っていて、みかんやぶどうなどの栽培がしてみたい気持ちもあります。川口市はよく通るのですがこんなに畑があるのには驚きましたし、守るべきだと思います。

好きなものを育てるのは楽しいですし、やる気が上がるのでこれからも農業を勉強していこうと思います。

耕作している野菜

ダイコン、ニンジン、じゃがいも、さつまいもなどを無農薬で育てています。農薬を使用していないので虫が来る前にネットをかけるため、その分資材が必要となり費用的にも負担があります。



好きなものを育てるのは楽しいです